



学校便り

平成24年10月23日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

広がれあいさつの輪

本校では、中広中学校区の各学校とともに「地域に学び、地域で育つ あいさつ・掃除・感謝の心」を地域丸ごと宣言とし、「心の元気を育てる地域支援事業」に取り組んでいるところです。

そこで、この10月11日（木）から23日（火）の期間に、今年度2回目のあいさつ運動に取り組みました。今回児童は、「あいさつビンゴ」にチャレンジすることで、自分からあいさつをしたり、相手からあいさつをしてもらったりすることを意識して活動していました。「〇〇さん、こんにちは。」「〇〇先生、おはようございます。」と、相手を意識してのあいさつもずいぶんと定着してきました。

22日（金）は中区役所の方に、本校の児童の登校風景を見守っていただきました。写真はその時の児童の活動風景です。「地域に学び、地域で育つ」との視点から、あいさつは正門前を通る地域のみなさんへと向けて発信しています。あいさつ運動は23日で終わりますが、あいさつの輪はさらに広がっていかれることと期待しています。今後も家庭・地域での、ご協力をよろしくお願いたします。



5年生 脱穀体験をしました

地域の吉森さん、永井さんをゲストティーチャーにお招きし、5年生が取り組んでいるお米作りも広瀬神社の秋祭りを前に無事収穫を終え、その後脱穀体験をしました。

はじめはおそろおそろ触っていた「千歯こき」や「とうみ」ですが、これら稲作農具の原理を理解するとともに上手に扱うようになり、またもみの一粒一粒を大切に扱うようになってきました。

本物を扱う体験活動だからこそ見受けられる児童の変化でしょう。



11月17日（土）に実施する「広瀬ふれあ



いフェスティバル」では、このもち米を使ってお餅をつき、ぜんざいを作る計画でいます。そしてゲストティーチャーの吉森さん、永井さんをはじめとして、いつも子ども達を見守ってくださっている地域の方々に振る舞う予定です。これからも5年生の学習の展開が楽しみです。

全国学力・学習状況調査の結果より

4月17日（火）に全国の小学校6年生全員を対象に国語・算数・理科の学力や学習状況を把握する調査が行われました。その結果については、10月5日（金）の個人懇談会で6年生の保護者のみなさまにお伝えいたしました。

本校では6年生の結果を受けて、学力向上へ全校的な取り組みを展開していきたいと考えています。

【国語・算数・理科の結果より】

国語では、一般的に概ね県や市の平均よりやや低い正答率でした。読むことについての平均正答率は高く概ね定着していましたが、目的や意図に応じ簡潔に書くことや、自分の考えを文章にまとめることに課題が見られました。算数では、県や市の平均よりやや低い正答率でした。示された場面の数量関係を理解することや、与えられた条件を基に筋道を立てて考えて記述することに課題が見られました。理科では、県や市の平均よりやや低い正答率でした。条件を制御しながら実験を構想することや、天気の様子と気温の変化など二つの現象相互の関係についてデータを基に分析してその理由を記述することに課題が見られました。

そこで、次の6点に取り組むことを確認しました。

- ① 調べたことを基に新聞を作ったり、一文一文が的確につながるように書いたりする指導をする。
 - ② 読書を奨励し、本や文を読んで自分の考えを広げたり深めたりする指導をする。
 - ③ 図を用いて数量関係を理解できるようにし、関係を捉えさせようで演算するよう指導をする。
 - ④ 必要な数量を求めるために情報を適切に把握できるよう指導をする。
 - ⑤ 要因を抽出し、条件を制御しながら実験を構想するよう指導をする。
 - ⑥ 気象情報を分析して日常生活に活用したり、様子や変化を予想させたりする指導をする。
- ご理解・ご協力をお願いいたします。

基礎・基本定着状況調査の結果より

6月12日（火）に広島県内の小学校5年生全員を対象に国語・算数の定着状況と生活と学習に関する意識・実態調査が行われました。その結果については、10月5日（金）の個人懇談会で5年生の保護者のみなさまにお伝えいたしました。

本校の5年生の結果を全児童の保護者のみなさまにも簡単ではありますが、お伝えしたいと思います。

【国語・算数の結果について】

国語では、ほとんどの領域で県や市の平均通過率をやや下回っていました。算数では、ほとんどの領域で県や市の平均通過率をやや上回っていました。国語では、「聞くこと」や「言語事項」に課題が見られるため、話し手が何を話すかを念頭に置きながら聞く姿勢を育てるとともに、主語述語の関係とローマ字学習の復習を行う指導に取り組むことを確認しました。また算数では、引き続き計算の練習や算数的活動を重視した指導を行ってまいります。

【生活と学習に関する意識・実態】

活動の意欲が高く、学習にも前向きに取り組んでおり、努力をすればできるという意識も高いです。基本的な生活習慣はおおむねできているので、引き続き取り組んでいきたいと考えます。